

システム開発（変更）計画書

学校教育課 クラウドサービスを利用した小・中学校児童生徒用タブレット PC 運用システム

<p>1 開発システム名（新規・変更）</p> <p>クラウドサービスを利用した小・中学校児童生徒用タブレット PC の運用</p>	<p>6 出力帳票</p> <p>なし</p>
<p>2 目的</p> <p>宇部市小・中学校において、タブレット PC を導入し、クラウドサービスを利用して安定的な運用を図るため</p>	<p>7 開発の効果</p> <p>(1) 普通教室・特別教室における ICT を効果的に活用した分かりやすい授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT が有する拡大、動画配信、音声朗読等の機能の活用 一人一人の能力や特性に応じた個別学習、学び合いによる協働学習の実施 <p>(2) 児童生徒の情報活用能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報収集、編集、発信などの能力の育成
<p>3 開発システム概要</p> <p>(1) 授業支援アプリ「ロイロノートスクール」及び Office で作成したデータの保存・管理にクラウドサービスを利用する。</p> <p>(2) クラウドサービス利用に当たっては、学校・個人単位でユーザーを登録する。学校・個人単位のユーザー情報は、学校管理者のみが保有する。</p> <p>(3) タブレット PC は、管理ソフトを用いてタブレット PC の初期化、OS アップデート等を行うことが可能。</p>	<p>8 外部への資料提供</p> <p>なし</p>
<p>4 現状・問題点及び開発の必要性</p> <p>各校のパソコン教室においてパソコンを利用し学習しているが、ICT 機器を利用して学習する機会がパソコン教室に限られるため、児童生徒がコンピュータなどの情報手段を日常的に十分に活用できる状況であるとはいえない。</p> <p>今後、児童生徒の情報活用能力を育成し、教育の情報化を一層推進するためには、パソコン教室のみで PC を活用する方法を見直し、普通教室・特別教室での活用が可能となるタブレット PC を導入することが必要である。</p>	<p>9 「5 記録項目」のうち外部へ提供しない事項</p> <p>なし</p>
<p>5 記録項目</p> <p>(1) 児童生徒、教員情報 (学年・組・番号、児童生徒氏名、教員氏名)</p> <p>(2) 小・中学校の各教科の学習の成果として児童生徒が作成する学習の記録物 (Microsoft Word、Excel、PowerPoint で作成したデータ、写真、動画等)</p>	<p>10 委託処理</p> <p>初回設定時のみ、児童生徒名簿の登録を行う作業を委託する。</p>
	<p>11 管理責任者</p> <p>学校教育課長 野村 浩之</p>
	<p>12 実務責任者</p> <p>学校教育課 宮本 勝実</p>

